

悪霊につかれた人のいやし マルコによる福音書 5:1-20

¹こうして彼らは湖の向こう岸、ゲラサ人の地に着いた。²イエスが舟から上がられると、すぐに、汚れた霊につかれた人が墓場から出て来て、イエスを迎えた。³この人は墓場に住みついでおり、もはやだれも、鎖をもってしても、彼をつないでおくことができなかつた。⁴彼はたびたび足かせや鎖でつながれたが、鎖を引きちぎり、足かせも砕いてしまったからで、だれにも彼を押えるだけの力がなかつたのである。⁵それで彼は、夜昼となく、墓場や山で叫び続け、石で自分のからだを傷つけていた。⁶彼はイエスを遠くから見つけ、駆け寄って来てイエスを拝し、⁷大声で叫んで言った。「いと高き神の子、イエスさま。いったい私に何をしようというのですか。神の御名によってお願いします。どうか私を苦しめないでください。」⁸それは、イエスが、「汚れた霊よ。この人から出て行け。」と言われたからである。⁹それで、「おまえの名は何か。」とお尋ねになると、「私の名はレギオンです。私たちは大ぜいですから。」と言った。¹⁰そして、自分たちをこの地方から追い出さないでくださいと懇願した。¹¹ところで、その山腹に、豚の大群が飼ってあった。¹²彼らはイエスに願って言った。「私たちを豚の中に送って、彼らに乗り移らせてください。」¹³イエスがそれを許されたので、汚れた霊どもは出て行って、豚に乗り移った。すると、二千匹ほどの豚の群れが、険しいがけを駆け降り、湖へなだれ落ちて、湖におぼれてしまった。¹⁴豚を飼っていた者たちは逃げ出して、町や村々でこの事を告げ知らせた。人々は何事が起ったのかと見にやって来た。¹⁵そして、イエスのところに来て、悪霊につかれていた人、すなわちレギオンを宿していた人が、着物を着て、正気に返ってすわっているのを見て、恐ろしくなった。¹⁶見ていた人たちが、悪霊につかれていた人に起こったことや、豚のことを、つぶさに彼らに話して聞かせた。¹⁷すると、彼らはイエスに、この地方から離れてくださるよう願った。¹⁸それでイエスが舟に乗ろうとされると、悪霊につかれていた人が、お供をしたいとイエスに願った。¹⁹しかし、お許しにならないで、彼にこう言われた。「あなたの家、あなたの家族のところに帰り、主があなたに、どんなに大きなことをしてくださったか、どんなにあわれんでくださったかを、知らせなさい。」²⁰そこで、彼は立ち去り、イエスが自分にどんなに大きなことをしてくださったかを、デカポリスの地方で言い広め始めた。人々はみな驚いた。

1. これまでの流れ(マルコ 4:33-41)

- a. イエスは向こう岸から渡って来られた。イエスはみことばを語られ、病人をいやされ、汚れた霊を追い出され、一日中助けを求める群衆に囲まれていた。疲れ果てておられたが、御父のなさることだけを見、行なっておられたイエスは群衆を避け向こう岸へ渡られた。
 - i. これは 99 匹の羊を残して 1 匹を捜しに行かれるイエスの例かもしれない (マタイ 18:12-14)。
- b. イエスと弟子たちは岸を渡る途中激しい嵐にあった (マルコ 4:36-41)。
 - i. イエスはこの激しい嵐の中でも眠っておられた。命の危険を感じた弟子たちは恐れ、イエスを起こした。
 - ii. イエスは風をしかりつけ、湖に「黙れ、静まれ。」と言われた。すると風はやみ、大なぎになった (マルコ 4:39)。
 - iii. イエスは信仰のない弟子たちをしかった (マルコ 4:40)。

2. イエスと弟子たちはゲラサ人の地に着いたとたん汚れた霊につかれた人の出迎えを受けた。

- a. この人は悪霊の「レギオン (軍団)」によってひどく苦しめられていた。古代ローマの完全な軍隊は約 6000 人で構成されていた。近くにあった 2000 匹の豚の群れに霊が乗り移ったことから 2000 の悪霊がいたことがわかる。
 - i. この人はどうしてこれほどひどい悪霊に取りつかれたのだろうか？
- b. 興味深いことに、いつも悪霊はイエスがどういうお方なのかわかっていて、イエスご自身の弟子たちはわかっていないようである (4:41, 5:6-7)。

3. イエスは 2000 匹ほどいた豚の大群に「レギオン」を乗り移らせ、この人を解放された。

- a. 霊が乗り移った豚の行動は異常なものであった。大群はがけを駆け降り、湖におぼれてしまった。
- b. 豚を犠牲にしてこの人を自由にしたイエスに対し、人々はどのような反応を示しただろうか？

4. 悪霊につかれた人は自由になった！

- a. 自分をあわれんでくださったイエスに対し、この人はどんな行動をとっただろうか？